

<b>D549</b> 基本的身体診察法 Basic Physical Examination VHS 全5巻 MJC	
診察手技 原案・解説	名古屋大学医学部附属病院 総合診療部 教授 伴 信太郎 川崎医科大学総合臨床医学教室 アシスタント 竹中裕昭
制作協力	川崎医科大学総合臨床医学教室
ポイント	<p><b>ビデオで学ぶ診察手技</b></p> <p>我が国における臨床教育は極めて不十分で、卒前・卒後臨床教育で臨床医が獲得している臨床能力は片寄っていて、幅広さに欠けています。</p> <p>一言で言えば、基本的臨床能力が身につけていないと云えます。</p> <p>ところで“基本的臨床能力”の中でも基本となるものの一つが身体診察に関する能力です。</p> <p>このビデオは身体診察の項目を精選してEssential Minimumな手技に絞ってそのやり方をわかりやすく解説したものです。</p> <p>項目の精選に当っては、それぞれの身体診察法の感度・特異度を明らかにした研究データと私の臨床経験をともにEssential Minimumの原版を作り、それに対して全国の多くの教育担当の臨床医の先生方のご意見をいただきました。</p>
内 容	<p><b>Essential Minimum</b></p> <p><b>1.全身状態の観察とバイタル・サイン、および上肢の診察(時間36分)</b></p> <p>[打診]打診のポイント・打診の情報・音の種類 [聴診]膜型とベル型の使い分け [触診]手の使い方 [全身状態の診かた]</p> <p>[バイタル・サイン]脈拍・呼吸・上肢下肢別血圧測定・分類 [体温]正しい体温測定 [上肢]振戦・パレー徴候・関節・リンパ節の診かた</p>
	<p><b>2.頭頸部の診察(時間27分)</b></p> <p>[頭部]頭=毛髪・顔面・頭皮・頭蓋 [眼]=瞳孔・EOM・結膜 [耳]耳介・外耳道・鼓膜・聴力 [副鼻腔] [口腔・咽頭]口唇・頬粘膜・歯肉・歯・舌等の舌圧子を用いた視診・歯式 [頸部]頸部リンパ節・気管・甲状腺・頸動脈の診かた</p>
	<p><b>3.胸部の診察(時間26分)</b></p> <p>[前胸部]視診=胸壁・乳房 打診=肺 聴診=肺 [背部]視診=胸壁 肺の聴・打診 叩打痛 [心臓の診察]仰臥位=視診・触診・聴診左側臥位45°=心尖部の視・触・聴診 [肺音の分類と用語]呼吸音=正常・異常音・肺泡音・気管支音・気管音 複雑音=ラ音・水泡音・捻髪音・笛様音・いびき音等実際に聞けます。心雑音の観察のポイント</p>
	<p><b>4.腹部と下肢の診察(時間40分)</b></p> <p>[視診]輪郭、発疹、手術痕、静脈怒張 [聴診]腸蠕動音、血管音、振水音 [打診]腹部全体、肝・脾臓 [触診]浅い触診、深い触診、腹痛のある場合=反動痛、Point tenderness, Shifting Dullness、睾丸、副睾丸の視・触診、踵おろし衝撃試験 [下肢]浮腫、動脈の触診、関節、リンパ節の診かた</p>
	<p><b>5.神経系の診察(時間45分)</b></p> <p>脳神経、運動機能、感覚機能、小脳機能、髄膜刺激症状、深部腱反射、四肢の筋トーン、高次脳機能の診かた</p>

<b>D550-1</b> 心のトラブル TROUBLE IN MIND VHS 全13巻 医映	
セット内容	<p><b>D550</b> アルツハイマー病 Alzheimer      <b>D557</b> 強迫性障害 Obsessive Compulsive</p> <p><b>D551</b> 反社会性人格障害 Antisocial Personality      <b>D558</b> パニック障害 Panic Disorder</p> <p><b>D552</b> 注意欠陥多動性障害 [ADHD] Attention Deficit      <b>D559</b> 産褥期 [産後] うつ病 Postpartum Depression</p> <p><b>D553</b> 双極性障害 [躁うつ病] Bipolar      <b>D560</b> 身体表現性障害 [心身症] Psychosomatic</p> <p><b>D554</b> せん妄 Delirium      <b>D561</b> 統合失調症 [精神分裂病] Schizophrenia</p> <p><b>D555</b> 気分障害 [うつ病] Depression      <b>D562</b> 外傷後ストレス障害 [PTSD] Posttraumatic Stress</p> <p><b>D556</b> 摂食障害 Eating Disorders</p>
日本語訳 監 修	医学博士 水田 一郎 神戸女学院大学 教授(精神医学)
ポイント	<p>海外版シリーズ ■日本語ナレーション版</p> <p>『心のトラブル』シリーズでは、現代社会に見られるさまざまな精神障害を取り上げます。</p> <p>病気の原因を探り、典型的な症状や最新の治療法についてご紹介するとともに、病気の歴史的側面にもスポットを当て、貴重な映像を交えながら、病気や治療の歴史を振り返ります。実際の患者さんにもご登場いただき、病気の体験について語っていただきます。</p>
<b>D550</b>	アルツハイマー病 Alzheimer 時間24分
<p>痴呆症は、記憶力の低下や認知機能の障害をきたし、ついには現実が全く分からなくなってしまう病気です。人口の高齢化が進む近年、痴呆症の患者数は増加の一途をたどっており、病院や施設では受け入れが追いつかないほどです。このビデオでは、代表的な痴呆症であるアルツハイマー病に焦点を当てます。</p>	

<b>D551</b>	<b>反社会性人格障害 Antisocial Personality</b>	<b>時間24分</b>
反社会性人格障害は、これまで精神病質と呼ばれてきた人格の病です。冷酷で非情な性格を持ち、反社会的な行為を繰り返すことが特徴です。この障害を持つ人は刑務所だけでなく、社会のあちらこちらに生活していますが、人を欺くことに巧みなため、その存在はしばしば闇に隠れています。このビデオでは、そうした障害と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		
<b>D552</b>	<b>注意欠陥多動性障害 [ADHD] Attention Deficit</b>	<b>時間24分</b>
注意欠陥多動性障害 (ADHD) は、不注意、集中困難、多動、衝動性などの症状を特徴とする発達障害です。近年、ますます増加していると言われていますが、その診断や治療を巡っては、専門家の間でも意見が分かれています。このビデオでは、本人を含めて障害に長年気づかなかつたために困難な生活を強いられてきた患者さんの例を取り上げ、この病気の問題点を検証します。		
<b>D553</b>	<b>双極性障害 [躁うつ病] Bipolar</b>	<b>時間24分</b>
双極性障害 (躁うつ病) では、爽快気分や意欲・活動性の亢進を特徴とする躁状態と、その反対に、憂うつ気分や意欲・活動性の低下を特徴とするうつ状態の両方が見られます。作家のヴァージニア・ウルフやジャズ・ミュージシャンのチャーリー・パーカーを始め、多くの芸術家もこの病気にかかっています。このビデオでは、特に躁状態に焦点を当ててご紹介します。		
<b>D554</b>	<b>せん妄 Delirium</b>	<b>時間24分</b>
せん妄とは、軽度の意識障害に伴って、錯覚・幻覚や、様々な行動異常が急激に現われてくる状態のことです。この病気は、種々の身体疾患、薬物・アルコール (中毒・離脱)、痴呆など、いろいろな原因で起こってきます。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの例を取り上げ、この病気の問題点を検証します。		
<b>D555</b>	<b>気分障害 [うつ病] Depression</b>	<b>時間24分</b>
気分障害 (うつ病) は、もっともよく見られる精神障害の一つで、憂うつ気分、悲観的思考、自殺念慮・自殺企図、意欲低下、疲れやすさ、不眠、食欲不振など、さまざまな症状を伴います。健康な人でも、時には気分が落ち込むことがありますが、この病気はそれとは全く違います。気分障害 (うつ病) は、治療を要する、れっきとした病気なのです。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		
<b>D556</b>	<b>摂食障害 Eating Disorders</b>	<b>時間24分</b>
摂食障害は、飽食と痩せ礼賛の近代社会に登場した現代病で、食事をとらずに痩せ続ける拒食症と、過食と嘔吐を繰り返す過食症の2つのタイプに分けられます。歌手のカレン・カーペンターやダイアナ妃も、この病気にかかっています。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		
<b>D557</b>	<b>強迫性障害 Obsessive Compulsive</b>	<b>時間24分</b>
強迫性障害は、強迫観念 (自分でも馬鹿馬鹿しいとか、不合理だと思ふ考えや衝動が繰り返し起こってきて、それを抑えられない) と強迫行為 (強迫観念を打ち消すために、何度も手を洗ったり、物事を確認するなどの行為を行う) を特徴とする精神障害です。患者さんは、症状のために膨大な時間とエネルギーを浪費し、へとへとになってしまいます。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		
<b>D558</b>	<b>パニック障害 Panic Disorder</b>	<b>時間24分</b>
パニック障害は、動悸・発汗・ふるえ・呼吸困難感・胸痛・嘔気・めまいなどの症状が急激に生じ、死んでしまうのではないかと恐怖に襲われるパニック発作や、このような激しい発作にいつ何時襲われるか分からないという予期不安、発作が怖くて外出できなくなる外出恐怖などの症状を特徴とする精神障害です。症状が悪循環的に進行すると、生活に大きな支障が出てきます。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		
<b>D559</b>	<b>産褥期 [産後] うつ病 Postpartum Depression</b>	<b>時間24分</b>
産後うつ病は、出産直後の母親がかかるうつ病のことです。妊娠期間を通じて大きく変化した母体は、出産という大仕事を終え、今度は母乳分泌にエネルギーを注ぐようになります。母体に大きな負担がかかる出産直後のこの時期は、女性の一生の中で最もうつ病にかかるリスクの高い時期の一つなのです。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		
<b>D560</b>	<b>身体表現性障害 [心身症] Psychosomatic</b>	<b>時間24分</b>
身体表現性障害とは、身体症状があるものの、その症状を十分に説明できる身体疾患が存在せず、心理的要因が大きく関係していると考えられる病態のことで、伝統的にヒステリーと呼ばれてきたものです。患者さんは、身体的な原因を求めて病院を受診しますが、いつまでもそれが得られず、苦しむ場合も少なくありません。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		
<b>D561</b>	<b>統合失調症 [精神分裂病] Schizophrenia</b>	<b>時間24分</b>
統合失調症とは、幻覚、妄想、意欲減退、自閉などの症状を特徴とする精神障害です。この病気は遺伝的な要因が大きく、概して進行性ですが、近年、有望な治療法が見つかってきています。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		
<b>D562</b>	<b>外傷後ストレス障害 [PTSD] Posttraumatic Stress</b>	<b>時間24分</b>
心的外傷後ストレス障害 (PTSD) とは、生命や身体の保全に関わるような強い恐怖を体験した後に、その記憶が何度でも蘇ってその度に強い恐怖を感じたり、いつも神経が張りつめてリラックスできなかつたり、その出来事を思い出させるような話題や場所を避けたり、未来に希望が持たなくなってしまう病気です。この病気は最初、従軍兵士の病気として注目されましたが、兵士に限らず、苛酷な外傷的出来事を経験した人は誰でもこの病気にかかる可能性があります。このビデオでは、そうした病気と闘ってきた患者さんの体験談を紹介し、この病気の問題点を検証します。		

<b>D569-1</b>	医学生・研修医のための コミュニケーションスキルの実践的ガイド	DVD 全5巻 医映
セット内容	<b>D569</b> The Basics 医療面接の基本 <b>D570</b> Dealing With Feelings CASE1 さまざまな感情への対応 <b>D571</b> Hidden Agendas and Special Situations CASE2 個人的事情の考慮 <b>D572</b> Breaking Bad News CASE3 難しい告知 <b>D573</b> Genetic Testing, Pediatrics, End-of-Life CASE4 意思の尊重	
日本語訳 監修	医学博士松尾 理 近畿大学医学部医学教育研究センター教授	
著作	Medical Audio Visual Communications, Inc.	
ポイント	海外版シリーズ ■日本語ナレーション版 「医学生・研修医のためのコミュニケーションスキルの実践的ガイド」シリーズは、患者さんとの医療面接におけるコミュニケーションスキルに焦点を当てます。具体的な場面設定に基づくショートドラマを通して、コミュニケーションのポイントを実践的に解説します。医療面接を円滑にし、効果的に診断・治療を進める方法を学びたい医学生・研修医の皆様にとって必見のプログラムです。	
<b>D569</b>	The Basics 医療面接の基本	時間73分
この巻では、医療面接の目標となる4Eと補足のE、そしてそれを達成するためのCLASS法を紹介します。Bayer Institute For Health Care Communicationにおいて指導されるこれらの枠組みは、あらゆる医療面接において基本となる方針です。具体的な設定に基づくショートドラマを通して、実践的に解説します。		
<b>D570</b>	Dealing With Feelings CASE1 さまざまな感情への対応	時間54分
この巻では、面接の場で生じた患者さんの感情に対して共感を示しつつ、効果的に面接をまとめるコミュニケーションスキルを紹介します。バリウム注腸検査時に受けた痛みが原因で激怒する男性患者との面接、うつ病の女性患者の心の問題を探る面接など、具体的な設定に基づくショートドラマを通して、実践的に解説します。		
<b>D571</b>	Hidden Agendas and Special Situations CASE2 個人的事情の考慮	時間79分
この巻は2部構成となっています。前半は、表には現れにくい患者個人の隠れた問題を探り、より良い診断や治療に繋げるコミュニケーションスキルを紹介します。ダイエットのために下剤を大量に摂取したことを隠す、低カリウム血症の女性患者との面接などを例として解説します。後半は、医療面接の特殊事例を取扱います。代替医療を望む末期がんの患者との面接などを例として解説します。		
<b>D572</b>	Breaking Bad News CASE3 難しい告知	時間77分
この巻では、患者さんに“悪い知らせ”を告げるときに有効な、CLASS法を改良したSPIKES法を紹介します。二児の母に乳癌の再発を告げる面接、心臓発作による夫の急死を妻に告げる面接など、具体的な設定に基づくショートドラマを通して、実践的に解説します。		
<b>D573</b>	Genetic Testing, Pediatrics, End-of-Life CASE4 意思の尊重	時間68分
この巻では、医療面接が特に難しい3つのテーマを個別に取り上げます。遺伝子診断の前後のカウンセリング、小児科領域、そして晩年期の医療面接です。乳癌家系の女性患者との診断前カウンセリング、DNR指示書の承認を末期患者に求める面接、脳卒中患者の家族に脳死の説明をする面接など、具体的な設定に基づくショートドラマを通して、実践的に解説します。		